



河小だより

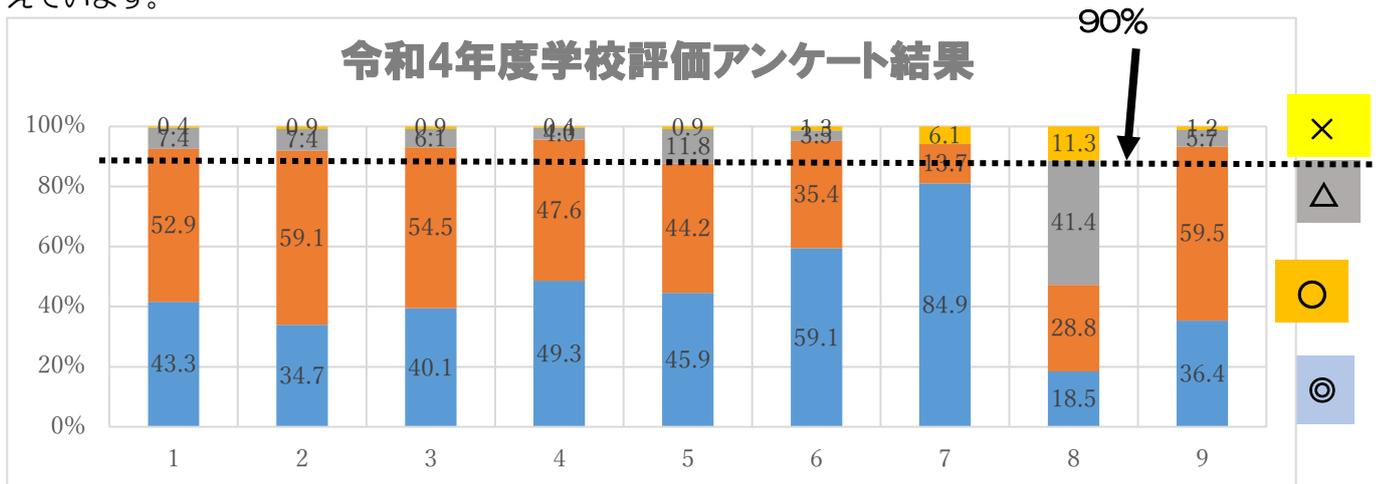


四日市市立河原田小学校
学校通信 第34号
令和5年 1月27日(金)
文責 校長 鳥居 純樹

学校アンケート結果から

二学期末には、学校評価へのご協力いただき、ありがとうございました。
下記のとおり保護者の皆様方からご意見をいただきました。改善できる
点は早急に見直し、学校教育活動の充実に向けて取り組んでいきたいと考

えています。



【質問項目】

- 1 学校は、「確かな学力をつける」「体力の向上を図る」ために努力していると思いますか。
- 2 学校は、「思いやりのある子」の育成に努力していると思いますか。
- 3 学校は、「安全で安心な学校づくり」を進めるために努力していると思いますか。
- 4 学校は、「地域とともにある学校づくり」を進めるためにどりよくしていると思いますか。
- 5 学校は、いじめや差別をなくし、安心して過ごせるように努力していると思いますか。
- 6 お子さまは学校に喜んで通い、楽しく生活できていますか。
- 7 携帯電話やスマートフォン、タブレット、ゲームを家の人とルールを決めて使っていますか。
- 8 お子さんは読書が好きですか。
- 9 本校の教育は、全体的に見て満足できる状態にありますか。

◎とてもそう思う ○そう思う △あまり思わない ×全く思わない の4段階評価

◎ほとんどの質問項目で昨年度の肯定的評価を超えています。全体的には学校教育活動はおおむね保護者の理解をいただいていると思います。しかし質問項目6の「学校に喜んで通い、楽しく生活できていますか」の回答が昨年度よりも肯定的評価が減少したことは、子どもたちの学校生活の根幹に係る問題として重くとらえ、原因を探り、一人一人が楽しく登校できるように努めていきたいと考えています。

◎「確かな学力の育成」については、昨年度よりも肯定的評価が4.0ポイント上昇しています。「河原田っ子学力向上アクションプラン」を子どもたちも教員も意識して少人数学習、朝の学習日々の授業をさらに充実させ、学習意欲を高めながら、子どもたちに確かな学力を身につけさせていきます。

◎「体力の向上」では、今年度も体育の授業充実に向けて職員研修に取り組み、各学年運動量を確保する体育の授業を心がけています。長縄での8の字チャレンジ、持久走記録会、に加え今年度は朝の1分



間運動も加え子どもたちの体力向上に向けた活動を継続して行っていますが、新体力テストの結果をもとに子どもたちの強みと弱みを分析して、体育の授業を中心に体力向上に向けて効果的な取り組みを検討していきます。

◎「思いやりのある子の育成」では、昨年度よりも 2.1 ポイント肯定的評価が上昇しました。子どもたちの課題を学校全体で共有し、学校全体で人権学習や道徳科の実践をすることで、子どもたちに相手のことを思いやる気持ちが育ってきていると感じています。また担任と「ぼかぼかタイム」で一人ずつ教育相談をする時間を確保することやアンケートをとることで、子どもたちの様子を把握して早期発見、早期対応を心がけていることで、未然に問題を解決できている面も考えられます。しかし、いじめにつながる言動が全くないわけではありません。教員だけでなく子どもたちもその場面を敏感に認知し、いじめや差別を失くしていけるよう行動することが大切です。今後も規範意識や、人権尊重の意識を高める取り組みをすすめ、家庭や地域と連携を深めながら子どもたちの豊かな心が育成できるように努めてまいります。

◎「安全で安心な学校づくり」について、昨年度よりも肯定的評価が 1.6 ポイント上昇しました。学校からの通信・HP、各学年通信、学級通信などの取り組みが、十分に評価された結果だと思えます。今後も積極的に情報発信に努めていきたいと思えます。

◇スマートフォンなどの通信手段を持っている児童の割合は 93.9%でした。学校では、タブレットを活用して学習に取り組んでいます。ICT 機器の利便性を利用して学習を深めていくとともに、インターネットを悪用することで、犯罪に巻き込まれたり、他人を陥れたりすることもある危険性があることを知り、効果的にインターネットを活用できるよう、ネットモラルの取り組みを充実していくことが必要であると考えています。

▲読書活動に関しての肯定的評価は 47.3%で昨年度よりも 8.1 ポイント減少しています。子どもたちの活字離れが深刻な状況となっています。図書館まつり等読書活動推進の取り組みを行っているものの家庭での読書定着には至っていません。図書館まつりでは、借りた冊数でパズルを完成させるなど取り組みや担任以外の先生による読み聞かせや図書館ボランティアぶっくんさんによる読み聞かせなどを通じて読書活動の推進を図っています。また PTA からは、アルミ缶回収の収益や PTA 会費からたくさんのお金を寄贈していただいています。新しい本も含め今年度からは学級文庫の図書を定期的に図書室の本と入れ替えて読書活動が活発になるよう環境整備にも心がけています。これからも引き続き、子どもたちが、読書に親しめるよう取り組みをすすめていきたいと考えています。また家庭での読書「夕読」の期間を定期的を設定することにより、スマートフォンやゲームにふれる時間を少しでも書物や活字に親しめる時間に変えていければとも考えています。家庭との連携が必要な取り組みとなりますので、引き続きご協力よろしく申し上げます。

(記述欄より)

・交通安全教室の実施については、子どもたちの飛び出しが多くみられるとの意見があり、関係者との連携をすることで実施を検討していきます。交通安全教室だけでなく、子どもたちが自らの命を大切にすることを各学年に応じて取り組めるよう計画していきます。

・今年度もアンケートをGoogleフォームで実施した。学校としてアンケートの集約やデータ処理等の負担は軽減しましたが、保護者からの回答は昨年度よりも多かったものの 77%でした。100%回収できるよう手立てについて検討する必要があると考えています。また記述欄では記名の上ご意見をいただいた。これは、意見をいただいた方に必要な場合回答をすることがあるため記名としています。「書きたいことが書けない」という意見もありますが、学校として意見のある保護者と対話の上、方針を伝えたいと考えています。今後については記述方法について検討していきたいと考えています。

